



2022年12月5日(月)
愛知県芸術劇場
(公益財団法人愛知県文化振興事業団)
広報・マーケティンググループ
☎ 052-955-5506

<Press Release>

公益財団法人愛知県文化振興事業団

報道各位



AAF 戯曲賞 公開最終審査会

Aichi Arts Foundation Drama Award

「第22回 AAF 戯曲賞」の公開最終審査会を2023年1月28日(土)に開催します。
今回は、全国から91作品のご応募をいただき、一次、二次審査の結果、5作品がノミネートされました。この中から大賞・特別賞を決定する最終審査会を公開で行います。会場は愛知芸術文化センターアートスペース EF(12階)で、ライブ配信もあります。大賞受賞作品は、2024年度以降に当劇場のプロデュース公演として、小ホールで上演します。演劇、ダンスの創り手をはじめとする5名の審査員が、観客の目の前で繰り広げる白熱した議論にご期待ください。

なお、ノミネート作品は当劇場のウェブサイトでご覧いただけます。

また、2022年12月11日(日)には AAF 戯曲賞×椋山女学園大学藤岡ゼミの関連イベント「戯曲ワールドフェス」を愛知芸術文化センターアートスペース A(12階)で開催します。第一部では、戯曲を読むことについて探求するトークを、篠田千明(演出家・作家・イベントー)と藤岡阿由未(椋山女学園大学国際コミュニケーション学部 表現文化学科 教授)、山本麦子(愛知県芸術劇場プロデューサー)が行います。第二部では世界の戯曲を読んだり、ゲームをしたりなど、戯曲の面白さを体験できる参加型のワークショップを行います。戯曲を読むことに慣れていない方もお気軽にご参加いただけるイベントです。

AAF 戯曲賞 とは…

2000年より開始した、上演を前提とした戯曲賞。当劇場主催のもと、次代を担う劇作家および後世に遺す戯曲を発掘。愛知からの文化の発信・演劇界の振興・発展を目的に、新しい価値観と出会いの場の創造を目指している。15年より「戯曲とは何か」という提題を設け、演劇の可能性に挑戦し続けている。

お問合せ

愛知県芸術劇場(公益財団法人愛知県文化振興事業団)

広報・マーケティンググループ(武石)企画制作グループ(山本)

〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2 Tel 052-955-5506 Fax 052-971-5541

メール: pr@aaf.or.jp ウェブサイト: <https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/event/aaf/index.html>





第 21 回 AAF 戯曲賞 公開最終審査会の様子(2022 年 1 月 23 日 愛知芸術文化センターアートスペース A(12 階))

日 程 | 2023 年 1 月 28 日 (土)

時 間 | 最終審査会 13:00～
表彰式 17:00～ (予定) ※審査状況により時間を変更する場合があります。
※審査会はライブ配信あり。当劇場の [YouTube 公式チャンネル](#) でご覧いただけます。

会 場 | 愛知芸術文化センターアートスペース EF (12F)

入 場 料 | **無 料** (定員 30 名) ※予約不要・途中入退場可

審 査 員 | (50 音順・敬称略)
岩淵 貞太 (ダンサー・振付家)
鈴木 みのり (作家・ライター)
立山 ひろみ (演出家・「ニグリノード」主宰・宮崎県立芸術劇場演劇ディレクター)
鳴海 康平 (演出家・「第七劇場」代表・Théâtre de Belleville 芸術監督)
羊屋 白玉 (演出家・劇作家・俳優・「指輪ホテル」芸術監督・ソーシャルワーカー)

賞 金 | 大賞 50 万円、特別賞 10 万円

ノミネート作品 (作品名 50 音順・敬称略)

作品名	応募者
『 おうふく てんびー 往復する点 P』	かわべ めぐみ 川辺 恵
『 たいそう 体操させ、られ。してやられ』	やまがた たいち 山縣 太一
『とりで』	むらこそ ゆうたろう 村社 祐太郎
『 はいねつ 廃熱バイパス』	おうみ なるあき 近江 就成
『ブラボー!!!』	グミガスキー

※ノミネート作品は、ウェブサイトでも閲覧いただけます。

<https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/event/aaf/index.html>

応募作品の状況

応募作品数 91 作品 (第 21 回 115 作品、第 20 回 117 作品)

一次審査通過作品 12 作品

二次審査通過作品 5 作品

関 連 イ ベ ント

■ AAF 戯曲賞×椋山女学園大学藤岡ゼミ 戯曲ワールドフェス

日 時 | 2022 年 12 月 11 日 (日) 13:00～16:00

会 場 | 愛知芸術文化センターアートスペース A (12 階)

内 容 | 第一部 トークイベント (13:00-13:50)

「なぜ戯曲を読むのか？ー読むと観るのあいだー」

登壇者

篠田千明 (演出家・作家・イベントー)

藤岡阿由未 (椋山女学園大学国際コミュニケーション学部 表現文化学科 教授)

山本麦子 (愛知県芸術劇場プロデューサー)

第二部 参加型企画 世界戯曲旅行 (14:00-16:00)

ゲームを通して楽しく手軽に戯曲と触れ合うワークショップ

取り上げる戯曲

羽鳥ヨダ嘉郎『リンチ (戯曲)』

山内晶『朽ちた蔓延る』

ウィリアム・シェイクスピア『ヴェニスの商人』

サミュエル・ベケット『ゴドーを待ちながら』ほか

参 加 料 | 無 料 (先着 80 名) ※予約優先 (締切 12/10 (土))

予約方法 | 以下のフォームよりご予約ください。

<https://x.gd/oidw8>

主 催 | 椋山女学園大学藤岡ゼミ、愛知県芸術劇場

助 助 | 文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会